

## 長崎県内温室効果ガス排出量等の推移（平成20年度～平成29年度）

（基準年度）：旧計画では平成2年度(1990年度)

：新計画（第2次計画）では平成25年度(2013年度）

表1 長崎県内の温室効果ガス排出量の推移（平成20年度～平成29年度）

(単位:万t-CO<sub>2</sub>換算)

種 類	H2年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度 (速報値)
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	794.2	821.0	800.1	820.3	928.2	999.4	990.7	941.2	866.2	807.1	796.6
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> ) を除く 6 ガス	73.6	71.7	72.4	71.7	73.7	78.9	79.1	81.6	83.7	88.1	90.5
メタン (CH <sub>4</sub> )	28.8	26.3	25.3	25.4	25.0	24.6	23.8	23.1	22.6	22.3	22.5
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	16.8	14.8	14.8	14.8	14.5	14.4	14.0	13.6	13.4	13.7	13.7
代替フロン等 4 ガス	27.9	30.6	32.2	31.5	34.3	40.0	41.3	44.9	47.7	52.1	54.2
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	20.1	21.8	23.5	26.0	28.9	32.5	35.2	39.0	42.6	45.9	48.1
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	2.6	5.0	5.4	3.4	3.3	4.4	3.6	3.6	3.0	3.6	3.7
六ふっ化硫黄 (SF <sub>6</sub> )	5.2	3.6	3.1	1.9	1.9	2.9	2.3	2.1	1.9	2.4	2.2
三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )	0.0	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
合 計	867.7	892.7	872.4	892.1	1,002.0	1,078.3	1,069.8	1,022.7	949.9	895.2	887.1

ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)：カーエアコン(冷媒)の使用・廃棄時に排出されるもの。

パーフルオロカーボン類 (PFCs)：半導体の製造、溶剤等の使用・廃棄時等に排出されるもの。

六ふっ化硫黄 (SF<sub>6</sub>)：電気設備、半導体の製造・使用・廃棄時等に排出されるもの。

三ふっ化窒素 (NF<sub>3</sub>)：NF<sub>3</sub>ガス、半導体の製造時に排出されるもの。

端数処理の関係上、合計値が合計と一致しない項目がある。

増減に係る合計欄の下段の値は、増減率を示す。

表2 長崎県内の二酸化炭素排出量の推移（平成20年度～平成29年度）

(単位:万t-CO<sub>2</sub>)

部門	H2年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度 (速報)
産 業 部 門	156.8	103.0	112.6	104.7	133.5	159.4	171.8	151.3	120.8	112.8	102.9
業務その他 部 門	143.6	169.5	162.7	169.8	205.0	223.8	223.7	218.4	192.9	169.6	163.7
家 庭 部 門	121.3	165.9	147.9	158.3	198.5	232.1	217.0	213.5	187.5	166.2	175.8
運 輸 部 門	221.8	235.2	236.7	239.5	224.4	229.0	219.6	208.8	211.3	207.8	206.1
エネルギー 転換部門	131.8	119.3	112.3	120.3	139.2	127.5	129.8	120.3	125.0	121.9	119.5
廃棄物 部 門	18.8	28.2	27.9	27.8	27.7	27.6	28.9	28.9	28.8	28.7	28.7
合 計	794.2	821.0	800.1	820.3	928.2	999.4	990.7	941.2	866.2	807.1	796.6

端数処理の関係上、合計値が合計と一致しない項目がある。